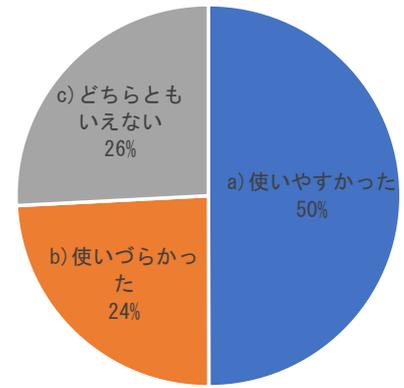


1. 年次学術講演会のWEB版プログラム・概要集についてお聞きします。

① 使いやすさについて

- a) 使いやすかった (1194)
b) 使いづらかった (578)
c) どちらともいえない (617)
有効回答数 (2389)



・回答者の半数余りが「使いやすかった」、約2.5割が「使いづらかった」、残りの約2.5割が「どちらともいえない」という回答であった。

② ①の回答を選んだ理由（自由記述）

a) 使いやすかった

有効回答数 (780)

●検索機能、マイスケジュール機能などの機能について

有効回答数 (379)

- ・「検索機能」、「マイスケジュール機能」、「操作方法」に関して機能が使いやすいという意見が多数あった。
- ・継続して同様の方式を採用しているため、使いやすいという意見が1割程度あった。

●スマートフォン、タブレット端末からのアクセスについて

有効回答数 (137)

- ・「デバイスを選ばずアクセスしやすかった」という意見が多数あった。
- ・「短時間で何度もログオフが発生した」との意見も散見された。
- ・「アクセスできない時間帯があった」との意見も散見された。

●webページの見やすさについて

有効回答数 (132)

- ・「見やすかった」という意見が大多数であった。
- ・「タイムスケジュールの部門ごとの色分けが良かった」との意見が多数あった。

●その他

有効回答数 (132)

- ・「電源の必要性」、「セッション一覧の印刷機能」、「ブックマークのカレンダー表示機能」、「通信環境の増強」などの使いやすさを向上させるための意見が多数あった。

b) 使いづらかった

有効回答数 (963)

●検索機能、マイスケジュール機能などの機能について

有効回答数 (312)

- ・「タブレットやスマホで戻る機能を使用すると画面の最上段に戻されてしまうことの防止」、「セッションのタイムテーブル一覧表示機能」、「ログイン方法の簡略化」などの機能改善についての意見が多数あった。

●スマートフォン、タブレット端末からのアクセスについて

有効回答数 (283)

- ・「アクセスが集中して開かない」、「土木学会のHPからのリンクが見つけづらい」、「会場内の電源」について環境が悪いという意見が大多数であった。
- ・「データが重く、デバイスによっては操作性が悪い」という意見が散見された。

●webページの見やすさについて

有効回答数 (245)

- ・「一つのページの情報量が多すぎる」、「目的のページまでの遷移が多すぎる」、「戻る機能を使用すると画面の最上段に戻されてしまう」等の画面の見えづらさについての意見が大多数だった。

●その他

有効回答数 (123)

- ・「タイムスケジュールのページを見つけづらい」、「会場名と地図とのリンクが図りづらい」、「学術会議を俯瞰して全体把握したい」という意見があった。

c) どちらともいえない

有効回答数 (714)

●検索機能、マイスケジュール機能などの機能について

有効回答数 (230)

- ・「検索機能は良かった」、「ブックマーク機能は良かった」、「マイスケジュール機能は良かった」といった個々の機能は良いという意見が大多数であった。
- ・「検索機能」、「ブックマーク機能」、「マイスケジュール機能」に関して使い方がわからなかったという意見が散見された。

●スマートフォン、タブレット端末からのアクセスについて

有効回答数 (193)

- ・「容量が大きくて時間がかかった」、「すぐにログオフされてしまう」といったアクセス性についての意見があった。
- ・「スマホの場合、縦スクロールを基本とした方が見やすい」といった意見があった。

●webページの見やすさについて

有効回答数 (203)

- ・「見やすかった」という意見が大多数であった
- ・「スマホからはスケジュール一覧表が見づらかった」という意見があった。

●その他

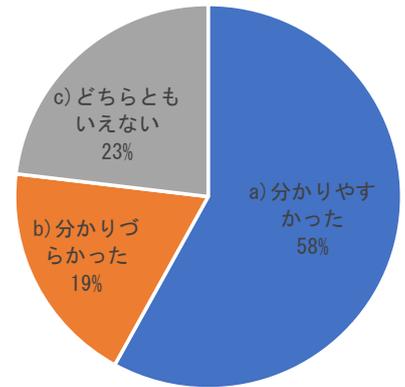
有効回答数 (88)

- ・「目的の講演を探すのに煩雑」、「通信環境の悪さ」、「頻繁なログイン要求」等の使いづらさに関する意見があった。

2. 全国大会のHPについてお聞きします。

① 講演プログラム等、知りたかった情報がわかりやすかったですか。

- a) 分かりやすかった (1386)
 b) 分かりづらかった (451)
 c) どちらともいえない (552)
 有効回答数 (2389)



・回答者の約6割が「分かりやすかった」、約2割が「分かりづらかった」、残りの約2割が「どちらともいえない」という回答であった。

② ①の回答を選んだ理由（自由記述）

- a) 分かりやすかった 有効回答数 (624)
 ●講演プログラムへのアクセスについて 有効回答数 (219)

- ・「アクセスしやすかった」、「検索機能が優れていた」という意見が大多数あった。
- ・「検索、ブックマーク機能との連携がうまくできていた」という意見があった。

- 検索機能について 有効回答数 (244)

- ・「検索しやすかった」という意見が大多数あった。
- ・「会社名検索があるとよい」、「候補キーワードが出るとよい」との意見があった。

- システム全体について 有効回答数 (127)

- ・「使いやすかった」という意見が大多数であった。
- ・「ログアウトされる時間が短かった」との意見があった。

- その他 有効回答数 (34)

- ・「タイムテーブルが見やすかった」という意見があった。
- ・「ログインの手間がかかった」という意見があった。

- b) 分かりづらかった 有効回答数 (548)
 ●講演プログラムへのアクセスについて 有効回答数 (233)

- ・「目的のページにたどり着くまでの階層が深い」、「大会HPからのアクセスがわかりづらい」、「パスワードを毎回求められる」、「安定した通信環境でないため、アクセスしづらい」という意見があった。
- ・「全体把握ができない」という意見があった。

- 検索機能について 有効回答数 (144)

- ・「全体プログラムから検索しづらかった」、「戻る機能が使いづらかった」という意見があった。

- システム全体について 有効回答数 (130)

- ・「どこでなにを公表されているのかわかりづらい」、「一覧性が低い」、「戻る機能が使いづらい」という意見があった。
- ・「部門ごとの表示もできるとよい」という意見があった。

- その他 有効回答数 (41)

- ・「論文の主要な事項が入った一覧表が必要」、「通信環境を良くしてもらいたい」、「セッションと会場地図とのリンクが必要」といった使いやすさを向上させるための意見があった。

- c) どちらともいえない 有効回答数 (330)
 ●講演プログラムへのアクセスについて 有効回答数 (120)

- ・「慣れるのに時間を要した」、「年次学術講演会のサイトにアクセスしづらかった」、「スマホなどのデバイスからはアクセスしづらかった」、「通信環境の悪さのため、機能を使いきれなかった」という意見があった。
- ・「一覧表が必要であり、そこから論文の内容にリンクしているとなお良い」という意見があった。

●検索機能について

有効回答数 (91)

- ・「検索機能は良かった」という意見が多数であった。
- ・「検索条件を複数設定できるとなお良い」という意見があった

●システム全体について

有効回答数 (73)

- ・「同時間帯のセッションとの比較がしづらかった」、「戻る機能が不便だった」という意見があった。
- ・「通信環境も同時に整備していくべき」、「一覧については紙ベースで配布してもらいたい」という意見があった。

●その他

有効回答数 (46)

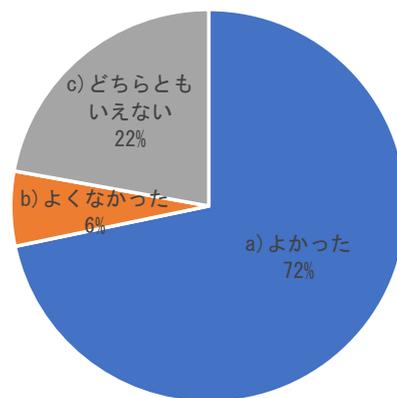
- ・「wifi環境を記載してもらいたい」、「セッションのページで場所がわかるようになると良い」、「発表の時期と内容の公開をもう少し早くしてほしい」という意見があった。

3. 行事日程についてお聞きします。

- 1-2日目：WEB研究討論会
 3日目：基調講演会、研究討論会等
 4-5日目：年次学術講演会

① 今年度の行事日程について

- a) よかった (1713)
 b) よくなかった (147)
 c) どちらともいえない (529)
 有効回答数 (2389)



- ・回答者の72%は「よかった」、6%は「よくなかった」と感じている。
- ・残りの22%が「どちらともいえない」と回答した。

② ①の回答を選んだ理由（自由記述）

- a) よかった 有効回答数 (906)
 ●開催時期について 有効回答数 (368)

- ・業務繁忙期が避けられており、毎年同じ時期で予定が立てやすい等々を評価する意見が多かった。
- ・2日間にまとまっているので旅程を組みやすかった。
- ・時期的に涼しくなってきた時期、かつ東北開催だったため気候が良かったとの意見もあり。

- 研究討論会について 有効回答数 (92)

- ・オンライン聴講に好意的な意見が多かった。
- ・テーマが充実していてよかった。

- 基調講演会、特別講演会、全体討論会、研究討論会、交流会について 有効回答数 (110)

- ・年次学術講演会と別日であったため参加しやすかった。
- ・早くから日程・場所が公開されていたため予定が組みやすかった。
- ・基調講演会・特別講演会が特に良かった。

- 年次学術講演会について 有効回答数 (296)

- ・2日間に集約したこと、週末に合わせた日程を評価する意見が多かった。
- ・会場がコンパクトで回りやすかったので、2日間でも無理がなかった。
- ・すべての教室でセッションの時間を合わせてあれば、もっと効率が良かったとの意見も散見された。

- その他 有効回答数 (40)

- ・他学会との日程重複がなく参加しやすかった。
- ・週末(木、金)の開催に好意的な意見が多かった。

- b) よくなかった 有効回答数 (235)

- 開催時期について 有効回答数 (75)

- ・台風の影響が心配される時期は避けてほしい。残暑が落ち着いた時期の開催を希望。

- 研究討論会について 有効回答数 (25)

- ・討論がもう少し盛り上がるように、すべての討論会でハイブリッド形式または対面での開催を希望。
- ・同時並行セッションが多かったため、希望するセッションを視聴できないことがあった。

- 基調講演会、特別講演会、全体討論会、研究討論会、交流会について 有効回答数 (20)

- ・全体討論会は趣旨と討論の内容がかみ合わない印象だった。
- ・研究討論会は対面が良い。
- ・交流会は会場が狭く、時間も短かったため、あまり交流できなかった。
- ・年次学術講演会と同日のほうが出張日程的に参加しやすいとの意見も多かった。

●年次学術講演会について 有効回答数 (102)

- ・2日間ではスケジュールがタイトすぎるため、3日間(せめて2.5日)開催に戻してほしい。
- ・2日間だと人が分散されないため会場のキャパオーバーに繋がっている。会場によっては立ち見が多かった。
- ・最終セッションが18時を過ぎるため、帰りの時間に余裕がなく参加しづらい。

●その他 有効回答数 (13)

- ・1週間は少々長い。旅程を組みにくい。
- ・仙台空港の最終便に間に合う時間に最終セッションを終わらせるべき
- ・似た内容の発表が分散して、聴講しづらい。内容に合わせてスケジュールを組むべき。

c) どちらともいえない 有効回答数 (452)

●開催時期について 有効回答数 (146)

- ・9月はまだまだ残暑が厳しいので、もう少し遅い時期の開催が望ましい。
- ・お盆明けの業務処理や防災週間があるので、1~2週間後の開催が希望。

●研究討論会について 有効回答数 (41)

- ・オンラインで研究討論会に参加できたので多くの討論会を視聴できてよかった。
- ・オンラインのみの研究討論会は、機会損失の点でもったいないと思う。
- ・年次学術講演会の開催日と分けてしまうと、参加する機会が失われる。
- ・分野ごとの分け方があまりうまくなかった。同じ分野が同時並行になってしまうのは避けてほしい。

●基調講演会、特別講演会、全体討論会、研究討論会、交流会について 有効回答数 (52)

- ・現地とweb開催の併用はよい。
- ・参加した研究討論会の対面参加が少なかった。年次学術講演会実施日の中での実施がよい。
- ・交流会は年次学術講演会一日目の夜に実施のほうが参加しやすい。自由歓談時間は出来れば2時間程度は欲しい。

●年次学術講演会について 有効回答数 (177)

- ・2日間集中開催のため、スケジュールはハードだったが、多くの人に参加できたように思う。
- ・3日間、もしくはナイトセッションも設けて、聞きたい発表がおおよそ聞けると良いと思いました。
- ・セッションの開始時間をそろえる、最終セッションは17時までに終わらせる。
- ・聴講したいセッションが重なっていたので、余裕を持った日程割を考慮してほしい。

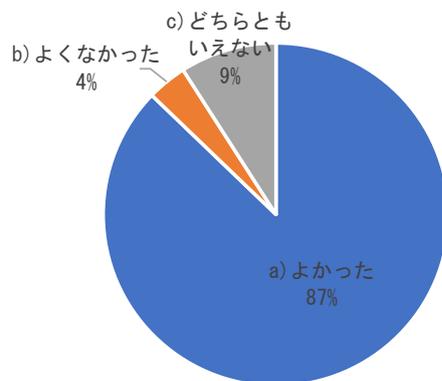
●その他 有効回答数 (36)

- ・今後は異常気象も考慮し、開催地や日程を決める必要がある。
- ・見学会に参加したかったが、年次学術講演会の裏だったため参加できなかった。
- ・2日間開催を評価する意見がある一方、否定的な意見も数多く見られた。

4. 受付（非接触のQRコード）についてお聞きします。

① QRコードを用いた受付について

- a) よかった (2084)
 b) よくなかった (89)
 c) どちらともいえない (216)
 有効回答数 (2389)



- ・回答者の約90%は「よかった」と評価している。
- ・「よくなかった」と感じている回答者が4%と少数ながら存在する。

② ①の回答を選んだ理由（自由記述）

- a) よかった 有効回答数 (2054)
 ●受付に要する時間、手間について 有効回答数 (840)

- ・手続きが簡単かつスムーズでよかったという意見が大多数だった。
- ・QR読み取り機の台数が多く良かった。

- QRコードの持参方法について 有効回答数 (653)

- ・参加証(名札)として使用するので、紙印刷持参でも問題ないという意見が多数あった。

- 受付設置場所について 有効回答数 (494)

- ・アクセスしやすく、分かりやすい場所にあって良かった。
- ・キャンパスごとに分散していたので、登録漏れが防げた。
- ・案内人、案内板ともに問題なかった。

- その他 有効回答数 (67)

- ・QR受付は手間がかからなくて良いが、集中時の行列解消のため、日や時間によっては入口を増やしたり誘導を工夫すると良い。

- b) よくなかった 有効回答数 (136)
 ●受付に要する時間、手間について 有効回答数 (42)

- ・初日の行列の長さが、あまりに長く、駅まで続いていた。
- ・受付窓口はたくさんあったが入口が狭く、行列が長くなっていた。

- QRコードの持参方法について 有効回答数 (63)

- ・年次講演会でQRコードを紙印刷し持参する必要がある点に不満が集中していた。
- ・有料でも良いので受付で印刷できるサービスがあればよい。
- ・名札にするなら、QRコードと名前の文字の大きさを逆にしないと、本来の名札の様を足していない。
- ・事務局からの送信メールのタイトルに「要注意！」などの記載をして、注意を引くようにすべき。

- 受付設置場所について 有効回答数 (19)

- ・駅から遠く、受付場所がわかりづらかった。駅出入口に受付案内掲示板が必要。
- ・受付箇所が集中しており、長蛇の列だった。分散させて混雑回避するべき。
- ・受付場所が別棟になっているため受付しに行くのが手間だった。

- その他 有効回答数 (12)

- ・紙の参加証は廃止してほしい。サイズが大きくて邪魔である。せっかくQRなのに紙を印刷して持ってくるのが煩雑。QRコードを読んだらその場で印刷する発券機のようなもので対応してくれれば良い。
- ・土木学会の会員証で入場できれば、QRコード発行の手間が省けるのではないのでしょうか。

c) どちらともいえない

有効回答数 (264)

●受付に要する時間、手間について

有効回答数 (81)

- ・手続きが簡単かつスムーズでよかったという意見が大多数だった。
- ・朝に受付に行列ができていたことへの不満が多かった。

●QRコードの持参方法について

有効回答数 (106)

- ・年次講演会でQRコードを紙印刷し持参する必要がある点に不満が集中していた。
- ・スマホ・タブレット画面などペーパーレス化の要望が多かった。

●受付設置場所について

有効回答数 (51)

- ・事前受付と当日受付の場所が別れており、行くべき場所が分かりにくかった。
- ・受付が会場の真ん中にあるが、やはり入口側にあるほうが良いのではないか。
- ・受付台数は多かったが間口が狭いため、人が集中する時間は活かされていなかった。
- ・分散させるべき。

●その他

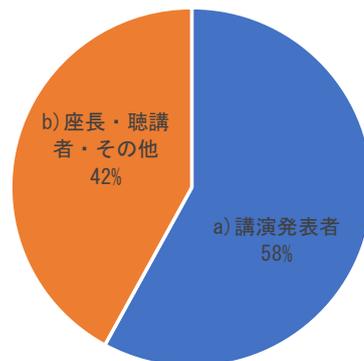
有効回答数 (26)

- ・入場者のチェック機能としては働いていなかった。
- ・受付は初日のみが良い。
- ・基調講演会用などQRコードが別々にあるのは不便に感じた。

5. 個人PCの持ち込みについてお聞きします。

① 年次学術講演会にはどちらの立場で参加されましたか。

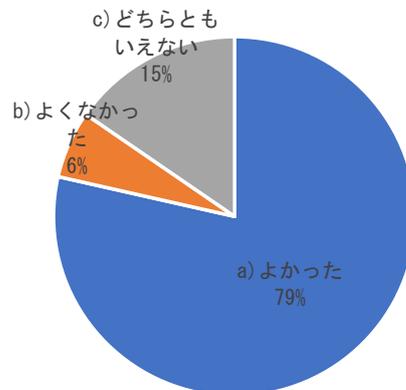
- a) 講演発表者 (1385)
 b) 座長・聴講者・その他 (1004)
 有効回答数 (2389)



・発表者と聴講者は6：4程度であった。

② 発表に使用するPCを、昨年同様個人PCの持ち込みとしたことについて

- a) よかった (1088)
 b) よくなかった (84)
 c) どちらともいえない (213)
 有効回答数 (1385)



・回答者の約80%は「よかった」と評価している。
 ・「よくなかった」と感じている回答者が6%と少数ながら存在する。
 ・残りの15%が「どちらともいえない」と回答した。

③ ②の回答を選んだ理由（自由記述）

- a) よかった 有効回答数 (622)
 ●資料の準備について 有効回答数 (315)

・容量制限等がなく、動作確認の手間も少なく良かった。
 ・余計な心配（他のPCだと互換性）をしなくてよい。
 ・問題があった時自身で対応可能。
 ・別のPCにデータを移してしまうと動画等の動作確認が必要なるため、自分のPCが使えたことが良かった。
 ・普段の設定でできるのがやりやすかった。
 ・発表直前まで修正しやすいという点で良いと思います。
 ・社内資料を媒体で持ち出すハードルが高かったので、PCごと持参できる方が便利であった。
 ・使い慣れたPCは、操作性が良い。また、質疑応答時の参考資料を、格納しておけるので良い。

- 会場の環境について 有効回答数 (80)

・標準的なHDMIを使用できたので問題なかったです。
 ・HDMIケーブルをつなぐだけで使うことができたので、手間がなく良かった。

- セキュリティ面について 有効回答数 (92)

・自分のPCで完結するのでよいと思う。
 ・データ移し替えは所内規則的に問題あり、今回のような個別PC持ち込みが良い
 ・必要十分だと思う。

- 運営について 有効回答数 (107)

・特に問題を感じなかった

- その他 有効回答数 (28)

・特に問題を感じなかった

- b) よくなかった 有効回答数 (54)
 ●資料の準備について 有効回答数 (31)

- ・出張する上で、非常に荷物となる。また、PCの入れ替えに時間がかかり、時間のロスが非常に大きい。万能なPCを準備してもらい、このロスの時間を無くして、発表時間を数分長くすべき。
- ・自分のPCを持ち歩くのが面倒だった。預ける場所があればよかった。
- ・国際会議のように、システムにアップロードしておいて、発表場所に備え付けのパソコンで発表するかの方がよい。
- ・PCを持ち歩くのは荷物が増えるうえに、会社のPCは極力持ち歩きたくない。
- ・発表者によって、画面の大きさなどがマチマチ。4：3が良いのか、16：9が良いのかを明確に連絡してほしい。

●会場の環境について

有効回答数 (18)

- ・部屋によって照明を全て暗くする場所もあってメモ等を取るのが大変でした。発表者も目が疲れたと思います。

●セキュリティ面について

有効回答数 (1)

- ・外部の機器に接続する事は不安が残る。

●運営について

有効回答数 (1)

- ・スケジュールがタイト。

●その他

有効回答数 (3)

- ・パソコンが重たかったので、持ち歩きに不自由しました
- ・他の学会ではメモリー持参で済むので、今回は困惑した

c) どちらともいえない

有効回答数 (194)

●資料の準備について

有効回答数 (63)

- ・予め資料を提出する方が望ましいが、直前まで作業できるのは良い
- ・提出期限がないため、直前まで軽微な修正ができたことがよかった。
- ・ギリギリまで修正できるのはありがたいが、もしPCに不具合等があった場合の不安はあった
- ・自己責任で良い

●会場の環境について

有効回答数 (51)

- ・万が一、PC接続トラブルがあってもサポートしてくれそうなスタッフがいたので比較的安心であった

●セキュリティ面について

有効回答数 (29)

- ・社内PCを持ち歩くのでセキュリティ面ではあまりよくないと感じた。
- ・発表内容の無断撮影について制限があいまい。
- ・誰でも会場内に入れてしまう。人の出入りが多いため、PCの管理には気を付ける必要があった。

●運営について

有効回答数 (35)

- ・必ず事前に動作することを確認するように促してほしい。

●その他

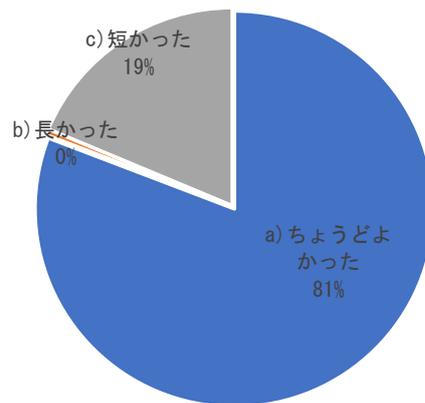
有効回答数 (16)

- ・持参PCで、HDMI接続が切れてしまう方が私も含め何人か見られましたので、その点は不公平感を若干感じました

6. 年次学術講演会の発表時間についてお聞きします。

① 講演の発表時間について

- a) ちょうどよかった (1931)
 - b) 長かった (12)
 - c) 短かった (446)
- 有効回答数 (2389)



- ・回答者の約80%は「ちょうどよかった」と評価している。
- ・「長かった」と感じている回答者が12名とごくわずか。
- ・「短かった」と感じている回答者が19%ほどいた。

② ①の回答を選んだ理由 (自由意見)

- a) ちょうどよかった 有効回答数 (739)
- 資料の準備について 有効回答数 (237)

- ・7分間は、スライド作成や発表練習含め、負担になりすぎずよかった。
- ・7分程度で比較的ライトに参加できるのがいい。
- ・例年通りで問題ない。
- ・学生に発表させるにはちょうど良い。

- 発表、質疑応答について 有効回答数 (235)

- ・例年通りで適切な時間配分だと思う。
- ・短い気もするが、講演数を鑑みると仕方ない
- ・足りないと感じるときもあったが、発表数をこなすにはこのくらいが適切と思う
- ・質疑がやや短すぎたかな、とも感じる一方で、一発表10分でテンポよく進むのは良かったと思われ、一長一短がある。

- 運営について 有効回答数 (210)

- ・問題を感じませんでした。

- その他 有効回答数 (57)

- ・問題を感じませんでした。

- b) 長かった 有効回答数 (2)
- 発表、質疑応答について 有効回答数 (1)

- ・18:00を超える発表セッションは長いと感じました。

- 運営について 有効回答数 (1)

- ・限られた時間で運営をすべき。

- c) 短かった 有効回答数 (254)
- 資料の準備について 有効回答数 (57)

- ・毎年のことではあるが、丁寧に内容を説明すると7分間では足りないと思います。
- ・発表者の持ち時間のなかに、交代の時間が考慮されてないのでセッション時間を超過してしまいました。

- 発表、質疑応答について 有効回答数 (145)

- ・短い。もう少し深く聞きたい発表が多かった。
- ・質疑応答の時間について、短いと感じることがありました。内容によっては、座長の判断で少し延長するなど、柔軟に対応頂くと、より理解が深まるのではないかと思います。
- ・発表者の入れ替え時間の考え方 ((発表7分+質疑3分) で時間割+α) を明確にしておいていただけると、悩まず良かったかと思えます。

- ・内容によっては背景説明を理解するまでに一定の時間が必要で、本論を詳しく聞くことができなかった。
- ・毎年、セッションごとに時間が切迫する傾向があります。発表・質疑は10分程度、セッション全体に10分程度余裕をとる、くらいがよいと思います。
- ・発表制限時間を超過した時の対応が座長によってバラバラ
- ・一部の座長が、会場から質問がない場合、そのまま講演を終了しており、気になった。

●運営について

有効回答数 (30)

- ・毎年チャイムを3回に分けて鳴らしていたが、今回のベル音がわかりにくかった。
- ・ベルが聞こえにくいようにも感じた（1鈴が1回目なのか、ベルの回数（1回）を指すのかわかりづらい）
- ・発表開始時間が不明瞭なセッションが多かった
- ・時間延長したセッションがあった。
- ・マイクが1本（発表者用）、ピンマイクが1個（座長用）で、質問者用のマイクが不足していた。
- ・セッション開始前に発表者へ注意事項を伝達する際に、発表者交代の時間ロスを減らすように指示するべきと思います。時間は厳守していただきたい。
- ・セッションによって座長の力量差が出ていた。

●その他

有効回答数 (22)

- ・発表者を切り替える余裕時間を設けた方が良いのではないかとスケジュール通りに進むことが端から難しいシステムになっている。
- ・時間に余裕のある会場と余裕が無い会場がありやや不公平に感じた
- ・発表時間が短いため、結果報告のみで考察があまりなかったのが残念
- ・発表件数が多すぎる。

7. 今後の全国大会全般に対して、以下の①～⑤の中で改善点・要望などがありましたら、該当する観点の欄にご記入ください。（自由記述）

①講演会について

●時間・プログラムについて

有効回答 (200)

- ・発表時間、質疑応答時間をもう少し長くしてほしい(60)
1セッションあたりの件数が多く時間の余裕がない
発表者の交代時間を考慮してほしい
- ・セッション数が多いため、開催日程を3日にしてほしい(42)
- ・遠方からの来訪を考慮して、最終日の終了時刻を17時ぐらいにしてほしい(17)
- ・年々残暑が厳しくなっているため、10～11月頃の開催を検討してほしい(5)
- ・複数分野のテーマが同一セッションに割り振られているため、内容を統一してほしい(23)
- ・プログラムが見つらい。ブックマークをタイムテーブルで閲覧できるようにしてほしい(18)
- ・セッションによって時間がずれていると、会場間移動や休憩時間の確保がしづらい(17)
- ・同分野の発表が複数セッションで並列しており、聴講できないものが多かった(8)

●進行について

有効回答 (45)

- ・座長によって進行やアナウンス、指示に個人差があるため統一してほしい(9)
- ・座長は制限時間オーバーに対して口頭注意、強制終了するなど厳正化してほしい(9)
- ・アラームが電子音で聞き分けにくい、聞き取りづらい(7)。
- ・マイクがないと音声が届かないのでスイッチONの確認・指示を徹底してほしい(7)
- ・入替え時間の短縮のため、次発表者の待機場所を指定してほしい(3)

●会場について

有効回答 (443)

- ・聴講者に対し会議室が狭い。立ち見になるだけでなく、入室できない場合もあった(377)
- ・WEB聴講の併用も検討してほしい(9)
- ・主要な場所に部門やセッション、プログラム一覧や会場マップを掲示してほしい(18)
- ・アクセスがバスの場合非常に混雑するため、代替手段の整備された会場が望ましい(12)
- ・昼食会場が学食だけではキャパ不足だった。キッチンカーの手配や周辺飲食店、繁華街への誘導などの配慮をしてほしい。(8)

●設備について

有効回答 (260)

- ・通信状況が極めて悪かったため、Wi-Fiスポット設置など改善してほしい(85)
- ・PC用の電源を確保できるようにしてほしい。充電スポットがない(77)
- ・マイクトラブルが多かった。質問者も含めてマイクを必ず使用するようほしい(54)
- ・屋内の休憩・作業スペースを確保してほしい(25)
- ・会場によって空調が効き過ぎていた(19)
- ・PC接続不良(HDMI)がいくつか発生した。発表はデータ持込みを検討してほしい(14)

●その他

- ・講演検索を時間でソートできるようにしてほしい
- ・CPD取得方法の案内が分かりにくかった(特に基調講演)
- ・交通機関はピーク時に大変混雑し、途中駅で乗車できない方もいた
- ・託児所の設置を検討してほしい。一時保育は時間が短く、最後まで学会参加できなかった
- ・(座長)対象者を事前に確認するため、優秀講演表彰の採点フォームを早い段階で公開してほしい
- ・写真・動画撮影について座長によって説明しないことがあった。トラブル防止のため明確化、厳格化してほしい

②研究討論会について

●時間・プログラムについて

有効回答 (31)

- ・セッションの時間を長くしてほしい (5)
- ・日程が出席しにくい、学術講演会と日程を合わせてもらえると参加しやすい、午前開催の場合対面参加が難しい (9)
- ・研究討論会は対面を希望する場合は対面とした方がよいと思います。
一部の研究討論会で、オンライン対応していなかったため、聴きたいものが聴けなかった(4)
- ・録画配信があるといい、生配信だけでなく、後日も一定期間視聴できるようにしてほしい (後日視聴をできるようにすることは、オンライン開催のメリットであると考えます。) (4)
- ・興味のあるテーマの発表時間が被ってしまったのが残念だった。
- ・全部同時に開催なので聞きたいセッションが複数ある場合、ひとつしか聞くことができない。
- ・初日開催の認知度が低いかと思った
- ・以前の土木学会誌に掲載されプログラムのようなものを簡単に手に入るようにしてほしい。(2)
- ・地下水に関するセッションを作って欲しい。

●内容、質疑応答について

有効回答 (10)

- ・資料が事前に登録されていると良い。事後にでもHPにアップして欲しい。(3)
- ・時間を長くしてほしい。(3)
- ・1時間以上が話題提供のPPTで占められており、討論会の意味がない。質疑応答は会場とするのではなく、討論会であれば、討論参加者同士がすべきだ
- ・ウェビナー開催時の「Q&A」について、どのような内容でも瞬時に全員共有されましたが、本質から外れる質問であっても、質問が上げれば無視できないため、討論会の主催者が必ずしも有用な議論を出来なかった面があった。

●会場について

有効回答 (53)

- ・研究討論会の「小会議室」は手狭であった(会場が狭い中、立見や追加座席で対応)
会場の割り振りについて、例年の聴講者数を参考に会場の部屋の割り振りを行ってほしい。(23)
- ・対面・Webの併用には、すべての会場についてハイブリッド開催に対応してもらいたい(8)
- ・対面にしてほしい。オンラインだと意見が出にくい。リアル開催を検討してもよい(6)
- ・駅に近くとても便利だった、地下鉄駅直結の会場は有難かった。(3)
- ・道案内の標識がやや少ない、目立たない。帰路の道案内も欲しい。
- ・会場までの交通手段だが、十分な連絡バスが確保できない場合には、予めその旨を参加者にしっかりと伝えるべきである。
- ・出来れば、年次講演会は会場をコンパクトにまとめてほしい
- ・できれば広島開催のように分散して開催してほしい
- ・寒すぎるや少し暑い会場があった
- ・Wi-Fi環境を整備して欲しい、充電できるコンセントが欲しい(2)

●その他

有効回答 (6)

- ・建築学会の大会とは期間がかさならないように事前に調整していただきたいです。
- ・アンケートを回答することでCPDを取得できるようにしてはいかがでしょうか？
- ・素晴らしい取り組みがあるのに、周知されていないように思える。
- ・オンライン開催における事前リハーサルが、お盆の真っ最中になったのは避けて欲しかったです。(お盆以外の日程も候補日になっていましたが、その日の都合が悪かったため)
- ・双方向の議論ができる環境とする (2)

③会場について

●設備（電源、Wi-Fi、マイク等）について

有効回答数 (442)

a) 電源について (161)

- ・講演概要集をPCやタブレットで閲覧できる形態であるため、バッテリー容量の制約から講演概要集を満足に閲覧できず、講演内容を十分に理解できないなど、電源確保を求める意見が多数。
- ・改善案として、各部屋に充電設備を導入して欲しい、充電できる部屋を用意して欲しい、充電できる場所の案内が欲しい、各部屋に電源タップを数個配置して欲しいという意見もある。

b) Wi-Fiについて (175)

- ・講演概要集のWEB閲覧が困難となっていた方が多数であった。
- ・Wi-Fiが提供されているのかどうか分からない。使用者が集中するため、無料のWi-Fiを用意して欲しい。ドコモキャリアで通信障害があった。電波環境について事前の周知が必要である。など

c) マイクについて (79)

- ・マイクがないと後方の聴講者は聞き取れない。発表者、司会、聴講者それぞれにマイクを整備すべき。など

d) そのほか (27)

- ・レーザーポインターが無く不便である。控室などを用意して欲しい。空調の問題で寒かった。など

●アクセスについて

有効回答数 (38)

- ・南北に分かれており、移動が大変であった。
- ・公共交通機関の混雑回避が必要である。臨時便（地下鉄、新幹線）、シャトルバスも用意すべき。
- ・バス移動の会場の場合、例年長蛇の列となるため、部門別に時間をずらす等の対応で混雑緩和を検討して欲しい。
- ・駅の出口から会場までの詳細な順路をHPに掲載して欲しい。会場に地図が無くわかりにくかった。
- ・シェアサイクルの臨時ポートを設置してはどうか。

●会場施設（クローク、休憩所、昼食会場、喫煙所等）について

有効回答数 (238)

a) クロークについて (14)

- ・クロークが設置されていたのか？という回答が目立った。会場が狭いため、クロークを設置して欲しい。

b) 休憩所について (92)

- ・回答された方のほぼ全ては休憩所を求めている。気温が高い時期での開催だったため。また、講演会場が狭いため、立ち見が発生し、余剰した方の行き場がなかったため。

c) 昼食会場について (58)

- ・昼食会場の混雑を挙げる人が大多数。部門別で昼食時間をずらす等の配慮が必要。
- ・キッチンカー等の招致を求める声も多い。

d) 喫煙所について (68)

- ・喫煙所を求める人が大多数。路上喫煙者や場内喫煙者が発生し、土木学会の印象が悪くなる。
- ・近隣の喫煙所情報を開示して欲しい。

e) そのほか (6)

- ・案内図の明示の不足、ハイブリット開催、託児所の希望があった。

●その他

有効回答数 (144)

- ・講演会場が狭い（多数意見）。大学開催はやめて欲しい。
- ・企業ブースを設けて欲しい。
- ・会場前に発表者・論文名が分かるスケジュール表があるとよい。入場証は紙ではなく、スマホ対応でよい。
- ・自動販売機で売り切れが目立った。

④本アンケートについて

●実施案内・方法について

有効回答 (29)

- ・セッション内でのアンケート案内の頻度が多く、プログラムの時間を押していた。
- ・英語版のアンケートも提供してほしい。
- ・アンケートへのアクセスページに回答所要時間を表記するとよいと思った。

●設問内容について

有効回答 (42)

- ・アンケートの質問数が多い。自由記述が多すぎる。似たようなことを聞かれる設問が多い。
- ・何を聞きたいのか不明瞭で回答がしづらい。

●実施結果について

有効回答 (9)

- ・結果をお知らせしてほしい。

●その他

有効回答 (21)

- ・アンケートの全体像がわかりづらい。
- ・スマホからの入力効率は効率的でないので、PCからも入力可能にしてほしい。
- ・5段階評価にした方がよい。
- ・どの立場で参加されましたか？の間に座長・発表者を兼任している人の選択肢がなかった。
- ・記入欄が1行しか表示されないため、書いた文章の確認がしづらい。

⑤その他、全体的な内容について

●アクセスについて

- ・東北大学は地下鉄駅に隣接しており、交通の便がよかった。今後も地下鉄やJR、私鉄駅に近接している場所を実施して欲しい。

●会場について

- ・立ち見の方が多く散見されました。人気の高いセッションを事前にアンケート等で把握し、大きい会場に割り振るといった配慮ができるといいなと思いました。
- ・発表会場の立ち見がかなり多いので、できる限り席を詰めるなどの喚起をお願いしたい。
- ・とにもかくにも、教室が狭くて参加希望者が入りきれない会場が多すぎる、そのような状況で机が3列並びの場合は中央の列が空席で死んでいることも多くもったいないと感じた。

●案内、設備について

- ・臨時でも良いから託児所を設置検討していただきたい。学会が18:00前後まで開催されているのに、預け時間が16:30などでは、物理的に最後まで聴講できない。次回以降、どうかご検討をお願いしたい。
- ・高齢者への配慮のため、会場内にタイムテーブル等を何箇所か掲示してほしい。
- ・各教室（講演場所）の入口に講演プログラムを貼って欲しい。そのセッションの時間帯の分だけでも。
- ・会場案内図程度は、ペーパーで配布してほしい（会場を探すのはペーパーを見てが便利）。
- ・室内が寒すぎると感じました。
- ・電源の確保をお願いしたい。

●電子化について

- ・プログラムだけは、印刷して会場で配布して欲しい。スマホで見ても画面が小さくて分かりづらい。ぜひ改善して欲しい。
- ・webページのログインがすぐ切れるのだけ改善してほしい。
- ・Googleからでは論文のダウンロードができない場合があったのでそこだけ改善してほしい。
- ・予稿集pdfが大きすぎて、必要な文献を探すのがかなり大変。せめてしおり機能を使用した方がよい。

●その他

- ・発表の日程が2日になって、非常に時間割がタイトになった。
- ・最終日の最終セッションの時間が、遠方の方には厳しいものがある。3日間あるいは、2日半で学術講演会を開催するのがよいと思った。
- ・論文が多過ぎて、2日では対応できていない。
- ・今回の大会はネットワークに接続できなかったことが一番不便であった。プログラムなどすべてwebサイトにアクセスするシステムを採用しているにもかかわらず、確認できなかったため、大変苦労した。
- ・講演中に聴講席でパソコンを操作する人がいてキーボードを叩く音が気になる。
- ・前の方から着席するように促すように図っていただけると有難いと思います。
- ・参加費が高い。
- ・投稿費の振込期限が、4月以降になったのがありがたかったです。
- ・WEB併用（質問無し、見れるだけ）も検討して頂きたい。
- ・年次学術講演会について、各発表の持ち時間は15分（発表12分・質疑3分）が妥当なようにも感じる。ご検討頂ければと思う。
- ・とてもよかったが、ポスターセッションを含め、時間割や発表形式を考えるべきだ。
- ・会場の都合があると思うが、もう少し涼しい時期に開催することを検討してほしい。
- ・涼しい時期、例えば10月に開催してほしい。発表者には交通手段の手続きがあるので、3ヶ月前には、発表日時を知らせて頂きたい。